

## 地元農家の取材・ポスター作成

秋田県教育委員会の事業である「キャリア教育充実事業におけるものづくり教育への支援」を活用し、本校食品科学科において「地元農家への取材及びポスター作成」を実施しました。

販売活動を体験できる場として本校のアグリマーケティングハウスがあります。しかし、本校の農産物及び農産加工品のみでは販売の数量が少ないことから、アグリマーケティングハウスの有効活用に向けて、地元の若手農家団体「わかじえファーマーズ」と連携した取組を行っています。現時点では若手農家の方々に農産物を提供していただき、高校生がその農産物を販売する形式をとっています。しかし、わかじえファーマーズを知っている地域の方々は少なく、提供していただいた野菜も売れ残ることもありました。

そこで、わかじえファーマーズの方々の取組を取材し、ポスターにまとめることで野菜の販売促進及び地域の方々にわかじえファーマーズを知って、今後のわかじえ独自の企画した催しにも足を運んでいただくことを目的に取材活動を行いました。

- ・取材した農家数・・・3件（大仙市1件、美郷町2件）
- ・活動した生徒・・・3年F組 フードビジネス専攻 18名
- ・活動した時期・・・7月初旬から中旬

成果として、生徒たちは今まで販売することが中心でしたが、実際に栽培している農家の取材をとおして、農家の苦勞を知ることができました。栽培方法も含め、農家の方々の思いなどを聞き、販売する際にその内容について丁寧に購入者に伝えようとする姿勢が見られました。パネルの作成を通じて、情報をまとめる力や色彩などのデザインの感性を身に付けることができました。



さん

【紹介】  
わかじえファーマーズ会長!!  
・栽培している野菜 ネギ、ソバ、ブドウ etc...  
・趣味 ネットフリックス(ドラマ、アニメ)

ネットフリックスを使ってドラマやアニメを観ながら見るので、気づいたら忘落ちしてしまっているという意外とおちちよこしいな性格です。でも、話をしてると所々愛嬌があり、取材が終わるところには農家から影響しているいろいろな話を聞いてしまうほど、気さくな方でした！もちろん農業のこともいろいろと考えています。

**Q農家法人と農家の違いはな～に?**  
農家法人は普通の農家と違い、野菜の農産物の売り上げはほぼ100%が目当てでやっていることと、もちろん法人が法人で経営していくのも大変なことである。

**Q「わかじえ」ってな～に?**  
若手農家さんの交流の場、わかじえファーマーズがある！わかじえは農家さんや若者の集まりの場や場所をつくっている。わかじえ農家や若手さんが集まって、情報交換の場や交流の場や場所をつくっていく。わかじえ農家や若手さんの集まりの場や場所をつくらなければならない。

**Q細井さんが農業を始めたきっかけは?**  
最初は農家に憧れて農業をしようと思ったが、父が農家だったので農業法人へ就職し、最近わかじえの会長をされている！

**Q学生生活は どうでしたか?**  
小学校卒業まで田舎で育ち、農作業は自然に慣れていたが、高校で農業を学んだのは初めてだった。でも、その目標に向かっている仲間が一緒になって頑張ることができた。

**Q細井さんのところで栽培している「ねぎ」の特徴は?**  
味のよさや甘さで...  
●糖度が違う ●食感＝しゃきしゃき ●色がよい  
このねぎは甘いんですよ、甘い、柔らかいよね、おもしろいよ、甘い、甘い、甘い、甘い。